



【福岡県】

多職種連携における情報伝達方法について～多職種を知ろう！

平成30年6月10日（日）鞍手中央公民館にて 参加者数：138名

直方鞍手医師会や直方歯科医師会、直方鞍手薬剤師会および福岡県直方市・宮若市・鞍手町・小竹町（2市2町）の地域包括支援センターと共催する形で、福岡県副支部長である茂木恒俊（久留米大学医療センター 総合診療科）が平成30年2月に引き続き多職種連携についての研修会を行った。概要としては、2月に行われた多職種連携のグループワークと一般的な話に続き、実際の現場における医療者間でのコミュニケーションの際に、何に気をつけるべきかについてグループワークを含めて2時間の研修会を行なった。最終的な参加者は138名で医師1名、歯科医6名、薬剤師6名、看護師17名、理学療法・作業療法士9名、介護支援専門員37名、介護福祉士10名、相談員18名などと幅広い職種の方々に参加し、それぞれの立場でコミュニケーションの方法を確認し合うことで理解を深めている印象であった。2時間では時間が足りないとアンケートも複数認められ、関心が深い領域であり、今後もこのような機会を継続的に行っていく必要があると強く感じた。



## 【大分県】

第1回日本プライマリ・ケア連合学会大分県支部学術総会を開催しました。

日 時：平成30年7月28日（土）

会 場：ホテル日航大分オアシスタワー

参 加：71名（医師、コメディカル、学生含む）

### 14:30～15:00 大分県支部世話人会



### 15:00～18:00 大分県支部学術総会

◇症例検討会 「総合診療における困難事例から学ぶ」（ポートフォリオ発表）

演題1 上野 翔子（大分大学医学部総合診療・総合内科学講座）

「確定診断に難渋し、マネジメントが困難であった一例」

演題2 二階堂 恒星（大分健生病院 総合診療科）

「外来中断したアルコール性障害の患者に対してBio-Psycho-Social  
モデルなどを用いて診療継続が出来た事例」

演題3 高崎 智美（大分市医師会立アルメイダ病院 救急・集中治療科）

「家族の希望に寄り添いながら行い得た終末期ケアの一例」

演題4 堤 大輔（津久見市医師会立津久見中央病院 総合診療科）

「市内中学生を対象とした応急手当・救急蘇生講習会の開催」

◇特別講演

演者 日本プライマリ・ケア連合学会 理事長 丸山 泉 先生

演題 「キャリア選択としてのプライマリ・ケア、その時代的要請と喜び」

大分県支部として定期学術総会を開催しながら、県内のプライマリ・ケア、総合診療を盛り上げて参ります。  
また、2020年2月には九州支部総会・講習会を主催する予定です。



【宮崎県】

宮崎県支部の活動状況

宮崎県支部では本年度の総会・講習会を8月4日（土）に開催いたしました。

総会は各種報告・及び協議を行い、事業計画案・歳入歳出予算案について承認を得ました。

また、総会終了後の講習会では、「オーラルフレイルを予防する事とは」をテーマに、宮崎県歯科医師会理事・青山  
歯科医院 院長の青山修先生より、口腔ケアとフレイル予防の関連と重要性についてご講演いただきました。

また、講演後には、「口腔機能を低下させないための口腔ケア実践講習」として、宮崎市郡歯科医師会 宮崎歯科福祉  
センター歯科衛生士の浅井美樹様にご進行いただきました。歯ブラシや手鏡を使いながら自らの口の中をマッサージ  
し、認知症等の患者が抵抗無く口腔ケアを受け入れるための工夫などについて、多職種での実習を行いました。  
座長は宮崎県支部長の早稲田クリニックの早稲田芳男先生にお願いし、参加者 59 名で、盛会裡に終わりました。



【鹿児島県】

鹿児島県支部会第7回総会・講演会

日時 平成30年6月9日

場所 鹿児島市医師会 大会議室

講演 講師 徳田 安春 先生（群星沖縄臨床研修センター長）

演題「High-value Care ケースカンファレンス」：興味ある症例の診断プロセスを提示 いただき、フロアも参加  
した貴重な症例検討になりました。

参加者 42 名（うち会員 31 名）



#### 第4回離島医療談義

日時 平成30年7月14日

場所 よかセンター鹿児島第1会議室

基調講演 講師 田畑 千穂子 先生 (鹿児島県看護協会会長)

演題「離島医療と看護師の特定行為について」：医師不足～医師不在の離島での看護師の役割の再確認とともに、特定行為の重要性についてお話しいただきました。

発表 「離島の診療所における看護師の仕事の現状と考察」というテーマで、鹿島診療所、パナウル診療所、ネリアクリニックなどから活発な意見が出されました。

参加者 56名 (うち会員 12名)

#### 第186回垂水医療セミナー

日時 平成30年7月11日

講演 講師 加治 建 先生 (鹿児島大学総合臨床研修センター特例教授)

演題「医師のキャリア形成—果たすべき役割と今後の方向性—」：鹿児島県の地域医療を支える人材育成を行っている立場から、鹿児島県の地域医療の現状から今後の方向性まで幅広くかつ重要な話をいただきました

参加者 27名 (うち会員 3名)

#### 【九州支部】

##### 九州支部の活動状況

九州支部では7月22日(日)に福岡県にて役員会を開催し、九州各県支部長、九州地区の本部理事にご出席いただきました。

役員会では佐賀県より、昨年度九州支部総会・講習会の報告がなされ、今年度担当県の長崎県より、プログラム案が説明されました。

事務局からは、平成29年度決算・平成30年度予算案についての説明を行い承認されました。

またその他に、今年度の九州プライマリ・ケア功労賞推薦について協議を行いました。推薦者については、今年度の総会・講習会時に表彰が行われる予定です。

また、学生支援についての協議、各県の活動状況等の報告がなされた後、本部理事からもご意見をいただき会議を終了いたしました。

